

YEES  
http://homepage2.nifty.com/yees/  
(C) 2012 m.yamada (YEES). All rights reserved.

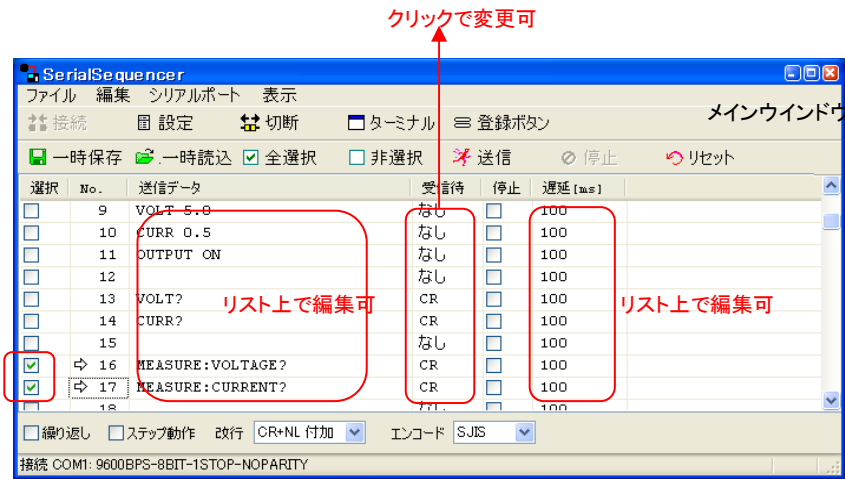
**概要**  
SerialSequencer.exeは、シリアル通信ソフトで、マイコンボードのprintfデバッグ用に作成したものです。

複数のコマンドを登録し、選択したコマンドを順次送信します。  
受信データは、ターミナルウインドウに表示します。

順次送信が基本機能で、条件判定やジャンプはありません。  
「送信後の受信待ち」と「送信後の遅延」は可能です。

受信待ちについては、改行コードを指定して、1行の受信データ待ちを行うことができます。

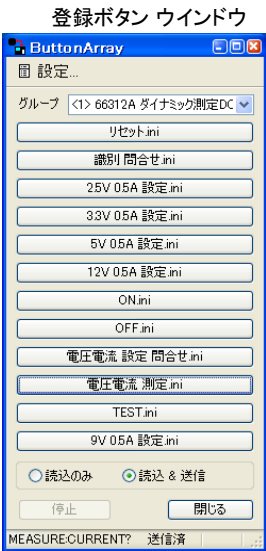
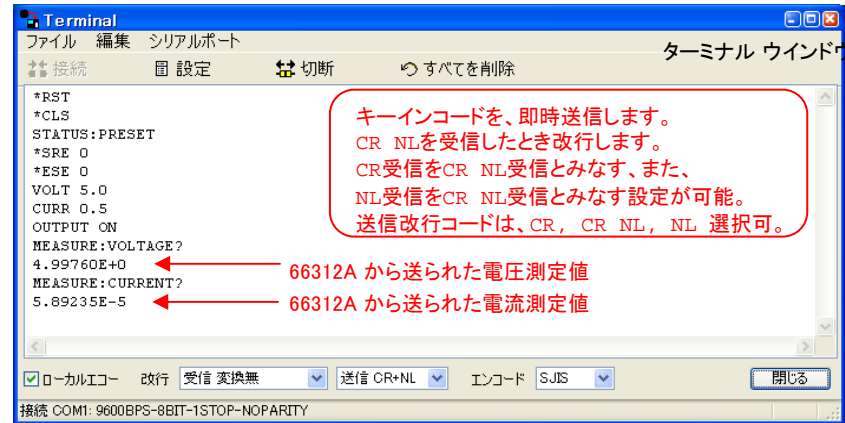
また、設定内容をファイル保存し、登録ボタンで読み込み & 送信できます。



使用例  
Agilent 66312A  
ダイナミック測定DC電源



「送信」ボタンで、  
MEASURE: VOLTAGE? 送信。CR (16進0D) ,NL (16進0A) 送信。  
CR (16進0D) 受信待ち、CR受信後、100ms時間待ち。  
MEASURE: VOLTAGE? 送信。CR (16進0D) ,NL (16進0A) 送信。  
CR (16進0D) 受信待ち、送信。CR受信後、100ms時間待ち。



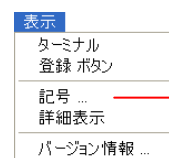
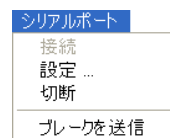
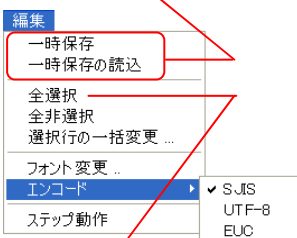
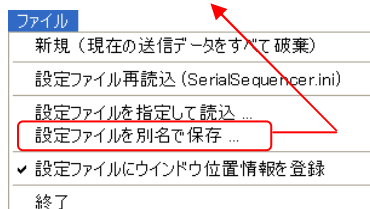
登録ボタン(12個)は、  
グループ(8個)選択で切替可能です。  
合計48個の登録が可能です。

ローカルエコーONのとき、メインウインドウから送信したデータも表示します。

TITLE OF BRIEF DESCRIPTION	DOC.#	PAGE 2/5
	DATE	SIG.
<div><div>インストール</div><div>適当なフォルダに置いてください。 SerialSequencer.exe実行により、SerialSequencer.exeと同じファイルに設定ファイルが作成されます。</div><div>アンインストール</div><div>レジストリは使用していません。 フォルダごと削除してください。</div><div>ファイル構成</div><div>実行ファイル</div><div>SerialSequencer.exe 32bit版 SerialSequencerX64.exe 64bit版 (x64 用にビルドしただけで、動作テストは実施していません)</div><div>設定ファイル (SerialSequencer.exeと同じファイルに作成されます) SerialSequencer.ini メインウインドウの内容を保持し、起動時に読み込みます。 SerialSequencerButtons.ini 登録ボタンの登録内容を保持し、起動時に読み込みます。 Temporally.ini 「一時保存」を実行したときに、メインウインドウの内容を記録します。「一時読み」の実行で読み込みます。</div><div>設定ファイルは、すべて削除可能です。 <u>SerialSequencer.exe起動時に、これらの設定ファイルが無ければ、初期化します。</u></div><div>開発環境</div><div>WinXP (32bit) + VS2008 (C++ &amp; MFC) WinXP (32bit) 以外の環境で動作確認していません。 Win7では、以下が必要かもしれません。 Microsoft Visual C++ 2008 再頒布可能パッケージ (x86) Microsoft Visual C++ 2008 再頒布可能パッケージ (x64)</div><div>Ver変更</div><div>Ver変更した場合は、 <a href="http://homepage2.nifty.com/yees/">http://homepage2.nifty.com/yees/</a> 内で公開します。</div><div>使用条件等</div><div>使用配布自由です。 使用結果について、責任を負いません。</div><div>YEES <a href="http://homepage2.nifty.com/yees/">http://homepage2.nifty.com/yees/</a> (C) 2012 m.yamada (YEES). All rights reserved.</div></div>		
REV.		

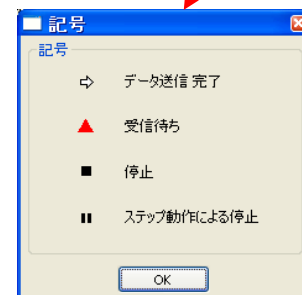
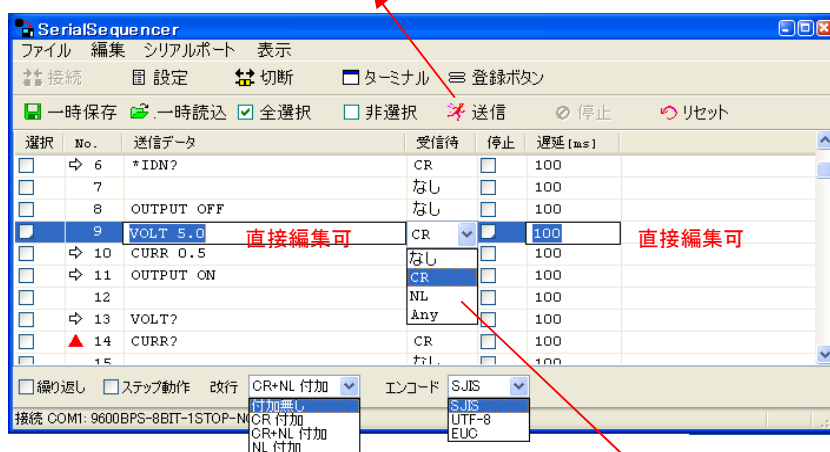
## メインウインドウ

設定内容を別名でファイル保存し、登録ボタンに登録できます。編集途中の一時保存、読み込み



送信データが空でない行すべてを、選択します。

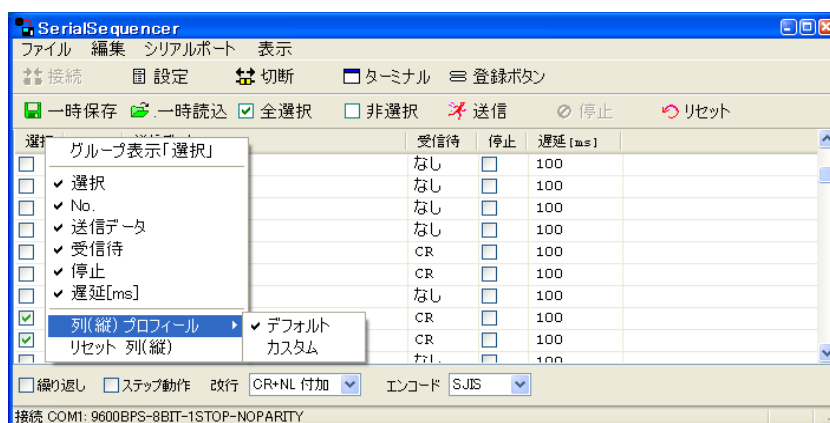
送信を開始します。  
「繰り返し」チェックがOFFの場合、最後の送信で停止します。  
途中で、「停止」させた場合、「送信」で再開します。  
「繰り返し」チェックがONの場合、選択行すべてを繰り返します。



リストNo.に表示する記号の意味です。

送信データに付加する改行コードの選択  
なし : 付加なし  
CR : 復帰 (16進0D)  
CR NL : 復帰 (16進0D) 改行 (16進0A)  
NL : 改行 (16進0A)

受信待コードの選択  
なし : 受信待なし  
CR : 復帰 (16進0D)  
NL : 改行 (16進0A)  
Any : 特定せず受信待ち

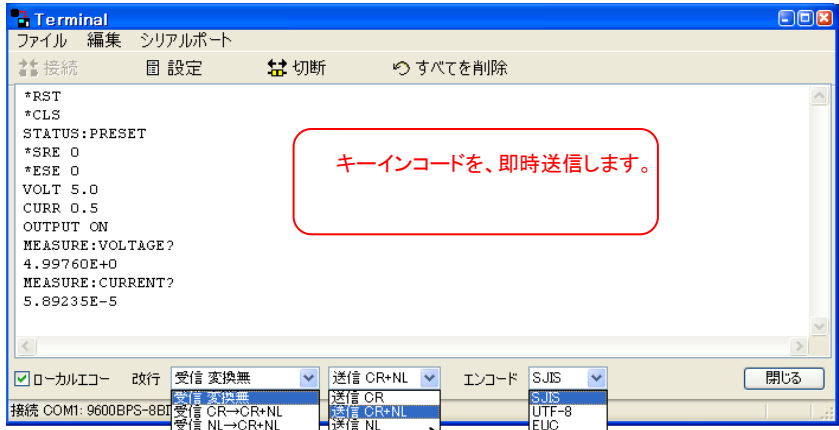
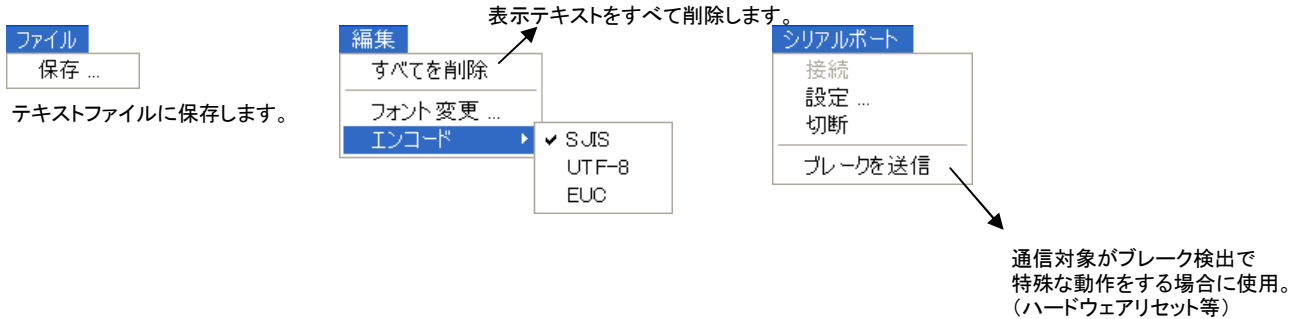


リストタイトル部のマウス右クリックでリスト表示の変更が可能です。列幅を変更した場合リセットが可能です。

リストの列幅等プロフィールは、設定ファイルに保存されます。このプロフィールは、デフォルトとカスタムを使い分け可能

設定ファイルを削除すれば、リセットされます。

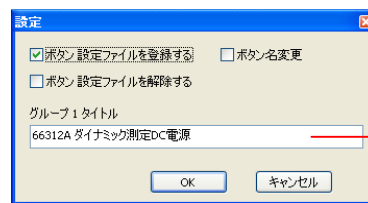
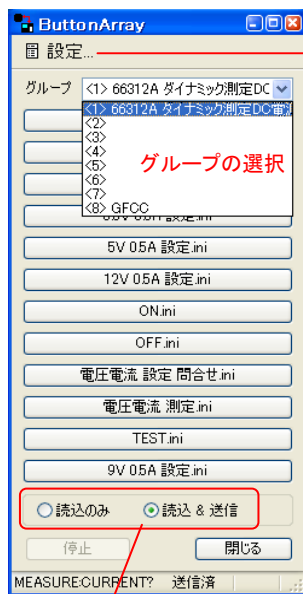
ターミナル ウィンドウ



受信データは、テキスト表示部に挿入しますが、CR NLで1行改行です。  
受信変換なし : CR NL 受信したとき、1行改行  
受信CR→CR+NL : CR 受信したとき、1行改行  
受信NL→CR+NL : NL 受信したとき、1行改行とします。

Enterキーで送信するコードです。

## 登録ボタン ウィンドウ



グループ名を変更する場合に入力

「ボタン設定ファイルを登録する」  
チェックONの場合「ボタン名変更」  
チェックONの場合「ボタン設定ファイルを削除する」  
チェックONの場合

登録ボタンを押下したとき、

「読み込み」の場合、  
登録した設定ファイルを  
メインウィンドウに読み込むのみ。「読み込み & 送信」の場合、  
登録した設定ファイルを  
メインウィンドウに読み込み、  
「リセット」動作、つづき  
「送信」動作を行います。